



[mixiプレミアム](#) [ヘルプ](#) [ログアウト](#)

[mixiギフトでありがとうございますを贈ろう!](#)

コミュ

コミュニティ検索



テイスティ高橋の日記

[日記を書く](#)

友人の最新日記

[のつつ](#)
[こんな一日過ごしました。](#)
2014年02月16日21:17

[八重歯の京都人](#)
[\(京都記念予想\)S](#)
[PAらしい一日の…](#)
[\(11\)](#)
2014年02月16日05:47
[もっと見る](#)

自分の日記

[甲午 如月\(きさらぎ\)二](#)
2014年02月15日23:05

[京日記 第二十四段 甲午](#)
[2月5日](#)
2014年02月05日18:44

[京日記 第二十三段 甲午](#)
[2月4日](#)
2014年02月04日19:35
[もっと見る](#)

2014年01月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

過去の日記

[過去日記の閲覧設定](#)

2014年
[01月](#) [02月](#) 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

2013年
01月 02月 03月 [04月](#)
[05月](#) [06月](#) [07月](#) [08月](#)
[09月](#) [10月](#) [11月](#) [12月](#)

日記の使用状況

1.4MB/200.0MB

[<< テイスティ高橋の日記一覧へ](#)

[前の日記](#) | [次の日記](#)

京日記 第二十段 甲午1月15日 [編集する](#) 2014年01月15日20:01

[一部の友人まで公開](#)

明日は、出京する日である。今日は、予告した「修学院離宮」の他に、「赤山禅院(せきざんぜんいん)」と妙心寺・東林院の「小豆粥で新春を祝う会」の初日に行くことにした。

9時、我が庵を出る。昨日に比べるとかなり暖かい。別に、寒さを感じない。直射日光が当たると熱ささえ感じる。関東では「雪かも状態」だそう?

とにかく、今回のフィナーレを飾る修学院離宮の参観には、絶好の天気だ。93番のバスで、いつもの「太秦映画村道」から「丸太町京阪前」で下車。「京阪:神宮丸太町」から「出町柳」で、叡山電鉄に乗り換え「修学院」下車。

登り坂を歩くこと20分強。10時過ぎに「赤山禅院」に着く(写真参照)。赤山禅院は、平安時代に慈覚大師円仁の遺命によって創建された、比叡山延暦寺の塔頭。修学院離宮近くにある。本尊の赤山大明神(写真参照)は、京都御所の表鬼門を守護しており、鬼門除けの猿が知られ、方除けのお寺として信仰されている。

今日1月15日は、大阿闍梨様(千日回峰行をした人)の御加持(お祈り)があるのだが、11時からなので修学院離宮参観と重なってしまう。

赤山禅院と修学院離宮は、徒歩10分も離れていない。10時45分頃着くと、昨日の桂離宮と同じに、受付して「参観者控え室」に案内され、紹介動画が始まる。修学院離宮は、江戸時代初期、後水尾上皇により造営された、いわば山荘である。

11時ちょうどに説明係が登場する。今日は年配の男性だ。桂離宮と同じように、建物の中には入らず、庭園をグルッと大きく回っていく。しかし、桂離宮よりはるかに規模が大きいので、1時間半近くかかるとのこと。

やはり、テレビではグルッと一周は何回か見ているのだが、テレビだと「規模感」がわからない。実際に来て見て、その圧倒的スケールにオドロイタ(@.@)。

桂離宮は、庭園としては一つで7万平米弱だが、修学院離宮は、比叡山麓の斜面に54万平米もあり、池泉回遊式を含む庭園が、広い敷地の中に三つ(上中下の庭)散在しているのだ。

下から順番に登って見ていくのだが、ナンと言っても一番上にある「上離宮」の庭がスバラシイ(写真参照)! 当時、よくこんな山の中腹みたいなのに、こんな大きな池を造れたものだ。

「雄大だ」とは聞いていたが、その池の向こうには、鞍馬山地、北山、西山、そして京都市街が望め、これらを全てを「庭園の一部」として、いわゆる造園学で言う「借景(しゃっけい)」にしているのである。テレビでは、これらすべてを一度に視界に入れることは不可能だ。これは、明らかに「修学院離宮」の勝ちだと思った! 見た者は、シバラク動けない... 陽は、サンサンと降り注ぎ、説明の職員が「スバラシイ天気でサイコーですね!」と言っていた。

アツと言う間に近し! これは去るのが、ホント惜しかった... (しかし、ソートー歩くのは覚悟すべし)

思いを残しながら、来た道を逆戻りして、妙心寺の塔頭・東林院の「小豆粥で新春を祝う会」に向かう。今日から、今月末日までやっている。最後にチョッとイイ食事しようカナ... という気持ちもある。↓
http://www.digistyle-kyoto.com/event/tokubetsuhaikan/post_155.html
<http://kanko.city.kyoto.lg.jp/detail.php?InforKindCode=1&ManageCode=8000118>

東林院の玄関で料金を払うと、本堂でまず「福茶」と「祝菓子」が振舞われる(写真参照)。早い話、デザートが先に出てくるのである(梅茶、練り切り、干菓子、あられ、カキ、ミカンなど?)。



おすすめ情報

[二歩先行く体臭ケア?](#)
体臭の原因物質を洗い流す石鹸が登場!

[mixiプレミアムにお得なクーポン登場!](#)
← 今すぐ確認!



テイスティ高橋さんの近況

[甲午 如月\(きさらぎ\)二](#)

困ったときには

[ヘルプトップ](#)

[利用上の注意](#)

[規約違反の通報](#)

食べ終わると、奥の座敷に案内され(途中に庭がいくつかある)、「小豆粥御膳」といったものが出される(写真参照)。オモシロイのは、お寺の人が「庭の小動物(つまり小鳥とか)に少しほどこしてあげてくれ」と「木のチリトリ」みたいなモノを持って来る。そこに自分の「小豆粥」を自分で、少し分け入れるのだ(写真参照)。なんかインドみたいだ。そして、ソレは小動物のために庭のお椀に入れて置いておくのである(写真参照)。いわゆる「手ずから布施行」をするのだ。

小豆粥は、よく煮えてオイシクッタが、「若草の白和え」がゼッピンだった。うどんを編んで揚げたのは、禅独特のご趣向である。
東林院のウラに入ったのは、今回、初めてだったが、意外に庭が多くある。パチパチ撮りまくって、めずらしく？礼を言って辞した。3時を廻っていた。

さて、これで今回のブラブラはオシマイだ。最後に仙ちゃんさんに、ご挨拶していこうかとフと思ひ、担当されている塔頭の玄関まで行ったが、ごメイワクになりそうなので、やめて10分ほど歩き、帰宅した。

※ 明日16日は、準備がありますので、京日記:甲午1月版は、本日で終わらせていただきます。お読み下さった方々には、あらためてお礼申し上げます。

赤山禅院入口



赤山大明神



修学院離宮:参観開始





修学院離宮①:上の離宮/隣雲亭より(鞍馬連山)



修学院離宮②:①の写真の左(北山)



修学院離宮③:②の写真の左(西山、市街遠望)



修学院離宮:霞み棚(天下の三棚のひとつ)



修学院離宮:上の離宮/浴龍池廻り



修学院離宮:上の離宮/浴龍池廻り



修学院離宮: 前の写真の向こう側(市街遠望)



修学院離宮: 上の離宮/浴龍池廻り



東林院: 山門



東林院: 本堂で、まず「福茶」と「祝菓子」



東林院: 「福茶」と「祝菓子」



東林院: 奥座敷途中の庭



東林院:奥座敷風景(ポットの横に木のチリトリ)



東林院:小豆粥



東林院:小鳥にほどこす



東林院:庭園



東林院:庭園



東林院:庭園



[コメント](#)

イネ！(？) ☆マカロン☆ タック 和柄野@介護職員 ひろえんびつ のつのつ
八重歯の京都人 まれびと

コメント



[まれびと](#) 2014年01月15日 22:09

「手ずから布施行」いいですねー
東林院さんは、ご住職がお料理上手やとテレビで知りました。
小豆粥、頂いてみたいものです！

もうお戻りですか…
関東のほうが寒いですよー。また、元気に帰って来てくださいね！
いってらっしゃいませ 🍵

[コメント](#)



[テイスティ高橋](#) 2014年01月16日 08:01

> まれびとさん 東林院って、精進料理教室とか精進料理の提供とか、しょっちゅうやっていますね。

今回に限って言えば、天気、気温とも、思ったよりズツとマシでした。関東では、けっこう脅かされましたが… 昨日からは、確実に京都のほうが関東よりあったかいですよ。

問題は2月なんですよネ！ コッチはロージンだから…

滞在中、日記閲覧、並びにコメント、ありがとうございました。感謝しております。



[のつのつ](#) 2014年01月16日 10:57

もう戻られるんですね！ 本当に充実したスケジュールにびっくりです。
昨日は、風もなく暖かで空気が澄んでて良かったですね。修学院本当に広大で素晴らしいですよ。
私の見た景色とはまた違った雰囲気を感じ出していいですね。新緑の季節も緑が深くて素敵なんだろうな 🌿
東林院一度訪れてみたい場所ですね！ まだまだたくさん行ってないところがあって教えていただいて初めて知ることが多く大変勉強になります(^o^)

[コメント](#)



[ひろえんびつ](#) 2014年01月16日 12:57

雄大という言葉がピッタリのお庭ですね。借景をとり入れているあたりも、素晴らしい。桂離宮より、さらに行ってみたい気持ちが高まりました(〃'▽'〃)

テイスティ高橋さんの説明も分かりやすく、また写真はその言葉通りに景色を伝えてくれます！

ガイドブックでは知れない生の声を届けてくださり、ありがとうございます。帰京される日を楽しみにしております。

[コメント](#)

[テイスティ高橋](#) 2014年01月16日 22:33



> のつつかん 今回、雨、1回、スゴイ寒い日、2回だけで、かなり恵まれた滞在だと、今、振り返っております。

修学院離宮を実際にご覧になられているのつつかんは、私の感想にある程度納得していただけていると思います。そうなんです！ また、別の季節の修学院離宮を見たいと、ダレでも思うと思います。私も、できれば四季すべてを見たいと思っています。

東林院のある妙心寺は、ナカナカおもしろいですよ。

滞在中、日記閲覧、並びにコメント、ありがとうございました。感謝しております。



テイスティ高橋 2014年01月16日 22:33

> ひろえんぴつさん 修学院離宮の解説には、少し苦勞しました。どのように説明すれば、より解ってもらえるか。たぶん皆さん、テレビなどではご覧になっていると思うので、スケールの大きさを表現するのに重点をおきました。多少なりともご理解いただければ、ウレシク思います。いつれ、訪ねてみてください。

滞在中、日記閲覧、並びにコメント、ありがとうございました。感謝しております。



和柄野@介護職員 2014年01月16日 23:39

地元・京都に居ながら、なかなか“地の利”を活かせずにいる私ですが、(私が)行きたくてもなかなか行けない名所の数々を、高橋さんが教えてくれているのを私は嬉しく思います。不勉強ですから、まだまだ知らないことはたくさんありますし、何より、写真を見れるのが毎回楽しみです。いつも、読みごたえ・見ごたえのある日記をありがとうございます。m(_ _)m

[コメント](#)



テイスティ高橋 2014年01月18日 10:27

> 和柄野@介護職員さん こちらこそ、ありがとうございます。

ただ、歳をとって体力が落ちてきている(16日22時ころ横浜の家に着き、昨日は一日中ダウンでした)ので、どこまでご期待に添えるかわかりませんが、できるだけ「良質なレポート」を心掛けたいと思っています。

滞在中、日記閲覧、並びにコメント、ありがとうございました。感謝しております。



Comment input field



コメントする

[利用規約](#)および[個人情報保護ページ](#)に同意のうえ投稿してください。

[日記を書く](#)

[テイスティ高橋の日記一覧へ](#)

[このページの上へ](#)

オリックス銀行カードローン 最短即日審査可能
ご希望限度額 300万円以下は 所得証明書不要
詳しくはこちら

[運営者からのお知らせ](#) [利用規約](#) [mixiプレミアム](#) [サービス一覧](#) [スマホアプリ一覧](#) [機能要望](#) [スマホからの利用](#) [お問い合わせ](#)
[運営会社](#) [プライバシーポリシー](#) [健全化の取り組み](#) [広告掲載](#) [開発者向け情報](#) [公式ブログ](#) [人材募集](#) [転職サイト](#)

Copyright (C) 1999-2014 mixi, Inc. All rights reserved.